

令和元年9月17日

船橋市長 松戸 徹 様

船橋市歯科診療所運営委員会
委員長 松島 潔

平成30年度事業報告書に基づく管理の実績についての評価（報告）

船橋市歯科診療所運営委員会設置要綱第2条第3号の規定により、平成30年度事業報告書に基づき、中期目標達成期間における当事業年度の管理の実績について評価を行った。

平成30年度事業報告については、指定管理者が両歯科診療所で障害児（者）及び要介護高齢者を対象とした診療により、患者のために口腔ケアの充実を図り、さらに摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持において高い評価を得るなど、質の高い医療を提供していた。

また、予約に応じた人員配置を行い、費用削減を図るなど効率的な経営を行っていることも確認された。

このことから、本委員会是指定管理者が行う歯科診療所の運営全般について、高く評価をするものである。次年度以降も、質の高い医療の提供及び口腔ケアの重要性等の周知等に努め、患者の口腔の健康を保持し、生活の質の向上を図ることを期待する。

中期目標に係る達成状況の評価については別紙のとおりである。

平成30年度 船橋市歯科診療所 中期目標及び行動計画達成状況評価

1. 評価及び評価基準について

中期目標及び行動計画達成状況の評価(案)の作成にあたっては、事務局において各目標の仮評価を行い、それぞれに4段階の採点を行った。評価及び各目標の評価基準は以下の通りである。

【評価】

- S・・・目標が高いレベルで達成されている
- A・・・目標が達成されている
- B・・・目標が概ね達成されている
- C・・・目標が達成されていない

【各目標の評価基準】

目標1 口腔ケアの充実

各年度の目標値から算出した「可」の患者数に対し、達成率が

- S … 105%以上となっている。
- A … 100%以上、105%未満となっている。
- B … 80%以上、100%未満となっている。
- C … 80%未満となっている。

目標2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

各年度の目標値から算出した「維持できた」患者数に対し、達成率が

- S … 105%以上となっている。
- A … 100%以上、105%未満となっている。
- B … 80%以上、100%未満となっている。
- C … 80%未満となっている。

目標3 固定診療の患者満足度

目標4 訪問診療の患者満足度

各年度の目標値から算出した「満足・やや満足」の件数に対し、達成率が

- S … 105%以上となっている。
- A … 100%以上、105%未満となっている。
- B … 80%以上、100%未満となっている。
- C … 80%未満となっている。

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率

各年度の指定管理委託料の予算額に対し、執行率が

- S … 95%未満となっている。
- A … 95%以上、100%未満となっている。
- B … 100%以上、110%未満となっている。
- C … 110%以上となっている。

目標7 研修の実施

- S … 各年度の行動計画以上の回数の研修を実施した。
- A … 各年度の行動計画どおりの回数の研修を実施した。
- B … 各年度の行動計画よりも研修回数が少なかった。
- C … 各年度の行動計画にある研修が実施できなかった。

2. 中期目標達成状況評価(案)

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

評価:S

両歯科診療所において、評価対象患者186名中、口腔内の状態が「可」と評価された者が164名、実績値は88.2%と目標値(80%以上)を大きく上回る結果となった。

患者に対してはより分かりやすく説明するために工夫をし、さらに、自身で口腔ケアを行うことが困難な方に対しては、介助者(支援者)に口腔ケアの実践的な説明を行い、患者と家族が口腔ケアを自主的に行えるような取り組みを行っていたことが、今回の結果につながったものといえる。

今後も、さらなる口腔ケアの充実に取り組んでいただきたい。

目標2. 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

評価:S

両歯科診療所において、評価対象患者53名中52名が経口摂取できる状態を維持でき、実績値は98.1%と目標値(80%以上)を大きく上回る結果となった。。特にかざぐるま歯科診療所においては、嚥下食が普通食になった患者が18名中6名と3割を占め、改善した患者が多くみられた。さらにさざんか歯科診療所においては、流動食から普通食になった患者もおり、早期の対応できたことが改善につながったものと考えられる。

今後も引き続き、家族や多職種と連携し、患者が経口摂取可能な状態を維持できるような取り組みを期待したい。

目標3. 固定診療の患者満足度

評価:S

両歯科診療所において、全ての調査項目が目標値(「満足」と「やや満足」を足した割合が80%以上)を大きく上回る結果となった。

特に、特殊歯科診療においては、患者とその家族それぞれのニーズに合わせた丁寧な対応をしたことで、信頼感を築き、安心感を与えられていたことが高い満足度につながったものと評価できる。

目標4. 訪問診療の患者満足度

評価:S

無回答を除き、全ての調査項目において「満足」と「やや満足」という結果となり、高いレベルで目標が達成されていた。今後とも、高い満足度の維持ができるよう取り組んでいただきたい。

なお、平成29年度のアンケート結果を踏まえて、より分かりやすいアンケート様式に変更し改善を図ったものの、依然としてアンケート内で無回答が多かったことが

ら、再度指定管理者と協議のうえ、より分かりやすいアンケートの作成に努めたい。

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率

評価:S

指定管理委託料45,897,172円に対して、決算額が30,893,262円であり、実績値67.3%と目標値(100%以下)を大きく下回り、目標を充分達成する結果となった。

患者数増加に向けた取り組みとして、多職種と顔の見える関係を築くため多様な活動に参加し、診療所の事業説明を行うことや、講演会でチラシを配布すること等を通じて、診療所の周知活動を積極的に行っていた。

また、平成29年度と比較して、診療件数は61件増加、特に要介護高齢者の訪問診療の診療件数は117件増加しており、診療事業収入の増加を図ったことや、予約状況に応じて、当番医及びスタッフの出動人数の調整等を行い、人件費の削減を図ったことなど、経費の削減に努めていた。

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率

評価:S

指定管理委託料57,847,479円に対して、決算額が47,816,268円であり、実績値82.7%と目標値(100%以下)を下回り、目標を充分達成する結果となった。

患者増加に向けた取り組みとして、1週間前及び前日に電話での確認を行うことで、キャンセル発生を抑え、より多くの患者の診療が行えるようにしていた。また、診療後にミーティングや運営部会を行うことで、スタッフ間の連携を強化し、より安全で質の高い診療ができるよう努めていた。

さらに、費用を削減するために、医療サービスの質を低下させない範囲で業務の効率化、簡素化のための見直しが行われていた。

次年度以降も、引き続き安定した診療所運営を行っていただきたい。

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

評価:S

医療安全研修や技術向上を目的とした研修を、中期行動計画で定めた回数(医療安全研修1回、救急蘇生実習1回、講習会1回)だけでなく、歯科診療及び関連する知識を得るための学術講演会をさらに1回開催、そのほか連絡協議会を実施し、さらなる医療サービスの向上および診療所内でのスタッフ間の連携や情報共有等に努めていた。

今後も同様の研修を継続的に行い、安心安全な医療の提供に努めていただきたい。